

「1人暮らしの高齢者見守り訪問」に幸山市長・各区長が担当民生委員児童委員と同行訪問!!

市長の訪問をとても楽しみに待つていただいていたそうで、笑い声が外まで聞こえてきました。（時間超過でした！）



5月13日幸山市長が
榆木校区を訪問

住宅地として開発されて40年余りが経ち高齢者も多く訪問件数も増加していることなどを地図で説明。幸山市長は長尾会長と一緒に4軒の高齢者宅を歩いて訪問しました。



くまもと市民児協だより

第2号

平成26年10月発行
発行者 熊本市民生委員
児童委員協議会
会長 城生昌隆

T860-0004
熊本市中央区新町2丁目4-27
熊本市社会福祉協議会内
☎096-322-2331

同行訪問のきっかけは

「校区自治協トーケイン榆木」に榆木校区の長尾会長が出席。会場で民生委員活動について説明。「一人暮らし高齢者の見守り訪問」に市長の同行訪問をお願いしたところ、民生委員児童委員活動強化週間中の同行訪問が決まった。各区の区長も同様に下記の日程で担当者と一緒に訪問して頂きました。

※日頃の民生委員児童委員の訪問活動が高齢者との信頼関係を構築し、よき相談相手となっている事実を市長・区長の同行により、一層の理解を深めていただけた。

北 区	南 区	西 区	東 区	中 央 区	区 校区 訪問日
城北校区	榆木校区	富合校区	高橋校区	城山校区	砂取校区
5/15	5/13	5/12	5/12	5/13	5/13
田上美智子 区 長	渡部秀和 福祉課 長	宗永目工嗣 良治 区次 長	高本博幸 福祉課 長	今村康彦 区次 長	松平恒徳 区次 長
小山登代子 豊住和美 宮崎育江	幸山政史市長	村上みさ子	古京勝也	中村初美	松本祐一 区次 長
	長尾和好			池田なを子	永田剛毅 区次 長
				平松忍子	西島徹郎 区 長
					前渕啓子 区 長
					菊川久世

活動強化週間
(五月十一～五月十八日)

民生委員・児童委員の日

地域の
一人暮らしの訪問活動
実践活動報告等

熊本市民児協の一、二四一名が実施し、対象世帯数の二四、五五五軒中、一七、〇〇八軒を訪問しました結果沢山のお話を伺うことが出来ました。

主な内容は次の通りです。

◎ 民生委員の声

・独居となつてゐるが同居人がいた。
・寝たきりの方と対話が出来た。

病院通いが日課。

・不在のため調査すると入院中。

・災害時要援護者の登録をすすめた。

・お話を聞いてあげただけで感謝された。

ドアを開けてくれない。

・日頃訪問をしない方を優先した。

・現住所に住んでいない。

・孫が来るのが楽しみ。

◎ 高齢者の声

・介護サービスを受けたいが高額なのが心配。

・膝の怪我で災害の時が心配。

・介護認定が二階級下がり不満。

・老々世帯で認知症もある。

・振り込め詐欺が心配。

・嫌がらせにより転居した。

研修会 報告

会長視察研修

各区の研修会始まる

東区新任者研修会

西区全体研修会

開催日 六月二十九日
場所 東部公民館
参加者 百五十一名

開催日 六月十九日
場所 西部公民館
参加者 百九十七名

五月十九日～二十日
行程 萩・津和野
参加者 六十三名

『萩市民児協と交流会』

萩市民児協は平成十七年に一市二町四村が合併し現在の萩市に至っている。定数は二二三人（市が推薦委員をしている）行政が主導で出かけることもある。人材がない事や、すぐに辞めるという悩みもあるなど、共通する課題も多かった。

◆二日目は津和野を散策！太鼓谷稻荷神社に参拝、帰路についた。
研修会終了後は各会長同士の交流を深める事が出来た。



開催日 6月27日 場所 南区役所
参加者 32名

南区会長・副会長研修会

「テーマ」

◎消費者トラブルについて

◆阿蘇市消費者生活センターの佐藤良子相談員が、個々の具体的な事例をあげながら、ユーモアを交え、分かり易く、特にインターネットに関係したトラブルが急増していく、子どもが巻き込まれる深刻な現状についての説明でした。

◆近年、振込め詐欺や悪徳商法は益々複雑・巧妙化してきており高齢者が被害に合う割合が年々増加してきている。

◆民生委員に対しても、高齢者がこのような状況にあることを常に認識した見守り活動をしていただきたいとの要請がありました。

◆市社協の地域福祉班中嶋主査が多くの事例を基に解説し大変好評を得た。

◎社協の役割と民生児童委員との連携について
市社協の地域福祉班中嶋主査が多くの事例を基に解説し大変好評を得た。

◎生活福祉資金貸付と民生児童委員の関わりについて
市社協の相談・貸付班の坂田主査の軽妙なスポーツ解説が会場の笑いを誘った。

◎三班に分かれてのグループ討議は、単民児協の組織運営・地域・社協との連携、推薦準備会への疑問など制限時間オーバーの大盛会の研修だった。

「テーマ」

◎地域包括ケアシステムについて

◆医療法人金澤会理事長金澤知徳先生が医療介護法成立改正のポイントの説明の後、西区の現状と課題では要支援の方の介護予防支援業務が六〇七割を占めていること。特に男性が親を介護する世帯が増えている為、問題が潜在化する危険性が高く、高齢者に対する民生委員の声かけ・ささえりあ等への情報提供が大切であると説明された。

大川市民児協研修

開催日 5月22日

場所 ウエルバルくまもと

大川市民児協の52名の方が高齢者見守りネットワークなどの研修にこられた。

◆城北校区の小山会長が校区の10代～90代のネットワークを活かした見守り活動の様子等を紹介。

◆熊本市見守り事業については、高齢介護福祉課の松下主査が説明。短時間ではあったがお互いの交流を深めた。





副会長研修会

開催日 六月六日
場所 県民交流会館パレア
参加者 八十七名

生活福祉資金貸付事業のプロを目指す副会長を対象に研修会が開催された。

「テーマ」

◎生活福祉貸付資金について

県社協・民生課の刈谷主査から事業の歴史的な背景・五種類ある資金の特質や摘要事例の説明。

市社協の相談・貸付班の坂田主査が県全体に占める熊本市の割合の大きさと特徴・個別事例の紹介と身近な対応について解説。ひきつづいて、福祉金庫貸付制度の選定対象になる世帯・民生委員に期待される役割・意見書の書き方等、イラストやユーモアを交えたソフトな語りが共感を呼んだ。

「テーマ」

◎高齢者見守り支援について

一人一人の人生に寄り添い、その地域で生活できるようにする事が大切。孤独死は防ぎようがないが、一日も早く発見することが大切である。

◎子育て支援と

津地尚文主任児童委員部会長
児童委員活動

◆地域の結びつきが希薄になり、地域のルールに対する関心が薄くなっている。子育てネットワークを中心として団体間の相互理解を深め、情報の共有提供を積極的にする必要がある。

◎校区の定例会の在り方について

城生昌隆会長

◆例会は民生委員活動基本です。困難事例など、皆で話し合う学習の場である。ほうれんそう（報告・連絡・相談）が密になると、民児協の雰囲気も良くなる。この重要な例会に年三分の一の欠席（病気などを除く）は、イエローカードに値する。

新任会長研修会

開催日 六月二十日
場所 熊本市
社会福祉協議会
参加者 三十二名

「テーマ」

◎高齢者見守り支援について

一人一人の人生に寄り添い、その地域で生活できるようにする事が大切。孤独死は防ぎようがないが、一日も早く発見することが大切である。

第1回1日研修会

開催日 7月14日(月)
会場 市民会館崇城大学ホール会議室
参加者 120名

◆研修内容

- ・「現代の気になる親子の特徴と、望ましい関わり」
くまもと心理カウンセリングセンター
岡崎光洋代表
- ・「お母さんの話を聞こう
よい聴き手になるためのヒント」
産業カウンセラー 波口恵美子氏

主任児童委員部会全体研修会

開催日 4月21日(月)
会場 国際交流会館ホール
参加者 112名

◆議事

- 平成25年度事業報告
- 平成25年度決算報告・監査報告
- 平成26年度事業計画
- 平成26年度予算
- 部会規定改正
- 活発な質疑・応答がおこなわれ承認された。

新任研修会

開催日 6月23日(月)
会場 市民会館崇城大学ホール会議室
参加者 45名

◆研修内容

- 「児童委員と主任児童委員の役割と歴史」
菊水学園園長 松本孝一郎氏
- 「子育ての背景と関係機関との連携」
津地尚文主任児童委員部会長



会の終了後小雨の中、「林市蔵翁」の周辺をブロックにわかつて清掃しました。(4月21日)

本年度は1日研修を3回予定している。今回は第1回目の研修でした。午前中は岡崎光洋先生が心理カウンセラーの立場から“人生・時勢・人・関係・コミュニケーション”などについて話され、「現代は生活は便利になつたが便利が子ども心を成長させていないのではないか?」「困難が心を育てる」。いろいろな親子に接することが多い立場として心を動かされ共感することが出来た。午後からはカウンセラーの波口恵美子先生から「聴く力」を身につけることの大切さ等をワークを通じて改めて感じました。今回の研修は、日々の活動の糧になり、スキルアップにも繋がるものでした。

祝 おめでとうございます

■地域に貢献・春の褒章受賞



託麻原校区濱和子前会長が地域の福祉活動に三十年間の貢献や尽力が認められ藍綬褒章を受賞されました。

長会「住みよい町を目指して、あつという間の三十年間で和子した。これからも自分に出来る探し続けます。」益々のご活躍を!!

平成二十六年度・後期行事予定

10月	・副会長部会視察研修（先進地視察） ・第83回全国民生委員児童委員大会 (和歌山県 23・24日)
11月	・主任児童委員一日研修会
12月	・委嘱状伝達式
1月	・新年互礼会 ・全体研修会
2月	・主任児童委員一日研修会
3月	・会長会（総会） 事業計画（案）・予算（案）審議

委嘱状伝達式・研修会

開催日 四月九日 二十九名
八月八日 三十八名

○民生委員児童委員の委嘱状の伝達式が開催され、厚生労働大臣より委嘱状が渡されました。

■幸山市長からのメッセージが次の通り紹介されました。

「民生委員・児童委員の皆さんには今後地域住民の福祉の向上と充実のためにご尽力を賜りますようお願いします。また、熊本市は政令三年目にあたり、日本一暮らしやすいまちづくりに努めています。」

■城生会長からは「今回新しい仲間ができ嬉しい思います。気負いすぎないで初めは自分の担当区域の挨拶回り、徐々にふれあいを深める中で民生委員でなければ出来ない役割があるような気がします。人と触れ合う中で、地域住民との向き合い方を学んで頂きたい。

■引き続き研修会が実施され、民生委員・児童委員の身分・活動内容・個人情報の管理等を学びました。

社会を明るべぐる運動

平成26年7月8日

市民会館崇城大学ホール

「社会を明るくする運動」熊本市推進大会がされました。熊本市推進委員長でもある幸山市長を始め関係ある機関や団体の方の挨拶に続いて、熊本刑務所の山本所長による「矯正の現状と課題」の講演があり、今日の状況は犯罪件数は減少傾向にあるが、それとは逆に高齢者の再犯率が増加しております。そこで、社会復帰を促進するうえで地域の支援の重要性を強く訴えられました。

個人情報管理は慎重に!!

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受けた特別職の地方公務員です。民生委員法には守秘義務が規定されています。改めて保有する個人情報の管理には十分気を付けましょう。

編集後記

創刊号を無事に発行することが出来、ほっとするまもなく、次の準備に向けて、広報委員は熊日新聞主催の「新聞作り講習会」で学習しました。読みやすい、興味を持つていただける新聞作りに心がけてまいりました。ご意見・ご感想をお待ちいたしております。

※広報委員の腕章をつけて取材頑張ります。

竹田津 キクエ